

『働く』は、どこに向かうのか

Where is “working” heading?

林 佐和子／森本精太
サッポロビール月生田和樹
ローソン仲 隆介
京都工織大教授山本 泉
日本マイクロソフト薬袋友花里
oVice2023年3月10日(金) 13:30～17:30
Zoom(完全オンライン)

2020年、新型コロナウイルスが世界中に蔓延したことで、わたしたちの『働く』が大きく変化しました。もちろん、コロナ禍以外にも、一人ひとりの価値観や社会や経済のさまざまな変化が私たちの『働く』に影響を与えています。

このシンポジウムでは、生活の糧を得るということに留まらず、一人ひとりの多様な自己実現といった広い意味での『働く』に焦点を当て、『働く』がこれまでたどってきた道を踏まえながら、今まさに生じている『働く』の変化を議論します。そして、この議論の中から、これからの『働く』が向かう先について想いを巡らすとともに、そんな『働く』を支える建築・都市のあり方を考えてみたいと思います。

プログラム

13:30-13:40	主旨説明	清水友理 (大成建設)
13:40-14:25	基調講演	仲 隆介 (京都工芸繊維大学)
14:25-14:45	リモートワークから、ハイブリッドワークへ 多様性のある働き方を目指す、日本マイクロソフトの実践	山本 泉 (日本マイクロソフト)
14:45-15:05	『出社』と『オンライン』のハイブリッドワーク	林佐和子／森本精太 (サッポロビール)
15:05-15:25	LAWSONにおけるアバター活用実証実験について	月生田和樹 (ローソン)
15:25-15:45	メタバース出社とワーケーション	薬袋友花里 (oVice)
15:55-17:20	パネルディスカッション	講演者5名 +モデレータ 石川敦雄 (京都府立大学) 松田 海 (グラフィックレコーディング) 渡邊朗子 (東洋大学)
17:20-17:30	まとめ	

*講演タイトルや発表者は急遽変更になる場合がございます。

主催 : 日本建築学会 情報システム技術委員会 サステナブル情報デザイン小委員会

後援 (予定) : 知的オフィス環境推進協議会、日本オフィス学会、日本テレワーク学会、
日本ファシリティマネジメント協会、ニューオフィス推進協会、

お申込方法・ご参加に関する詳細は次頁をご覧ください。

『働く』は、どこに向かうのか Where is “working” heading?

参加費・申込締切・定員・申込先

- 参加費 : 日本建築学会会員2,000円、後援団体会員3,000円、
会員外4,000円、学生（会員／会員外）1,500円
- 申込締切 : 2023年3月7日（火）
- 定員 : 100名（申込み先着順）
- 申込先 : <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=674594>
- 問合せ : 日本建築学会事務局 事業グループ 高畑 Tel.03-3456-2057

お申込・ご参加にあたっての注意事項

- ・お申込み完了後の参加費のご返金、キャンセルはいたしかねます。
 - ・一部の講演が録画映像となる場合がございます。
 - ・Zoomへの参加情報は3月9日までにお送りいたします。
※会員の方はお申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、会員以外の方はお申込み時にご入力いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。
 - ・本シンポジウムの資料はPDFファイルです。Zoom参加情報と共にメールにてご案内いたします。
 - ・領収書はお申込完了後にお届けする「お申込み受付完了通知」メール内の領収書ダウンロードURLよりダウンロードが可能です。領収書の宛名は、お申込み画面の [領収書宛名] 欄にご入力いただいた宛名となります。申込完了後の宛名変更は出来かねますのでご注意ください。
 - ・【Zoom接続について】
- ①Zoomへの接続は安定したネットワーク環境（有線接続を推奨）で行ってください。受信側のPC・タブレットの障害やインターネット回線の障害により接続不良が生じた場合でも、返金はいたしませんのでご注意ください。
 - ②Zoom公式サイトにてテスト接続が可能です。必ず事前に接続テストをしてください。
◆Zoom接続テストページ <https://zoom.us/test>
 - ③接続に関してご不明なことはZoomヘルプセンター等でご確認ください。本会では接続方法についてのお問い合わせ、ご相談はお受けいたしかねます。
◆Zoomヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>
 - ④1件のお申込みで複数人が聴講すること、参加用URL等をシェアすることは固くお断りいたします。
 - ⑤当日は開催時刻の10分前から入室を可能にします。
 - ⑥受信映像や資料の画面キャプチャ・カメラ撮影等、録音、再配布は禁止です。
 - ⑦録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。

以上